



～友 愛～

富田中学校だより

学校教育目標

「確かに生きる」

令和 3年 7月16日 No. 7

□第1回 コミュニティスクール運営協議会

5日(月)午後、第1回コミュニティスクール運営協議会を開催しました。当初は、5月28日(金)開催予定でしたが、県内の「まん延防止等重点措置」に伴い延期しました。四日市市では、「地域とともにある学校づくり」のために「四日市版コミュニティスクール」を推進しています。また、本校の学校づくりビジョン「学校づくり3つの決意」の「保護者や地域と協働し高めあう学校」の取組の一つでもあります。

会の初めに校長より阿部委員長はじめ10名の運営協議会委員のみなさんへ委嘱状を手交しました。その後、20分間ほど授業を参観していただきました。感染防止の観点から教室には入らず廊下から参観していただきました。参観後には、各学年主任・教務主任も加わり、情報交流を行いました。委員のみなさんからは、「どの学年の子どもたちも落ち着いて授業に取り組んでいる」と、お褒めの言葉をいただきました。また、一人一台のタブレットを活用した授業についての質問や感想等もお聞かせいただきました。

今回いただいた様々なご意見は、今後の教育活動に活かしていきたいと思えます。お忙しい中、ご出席いただき、ありがとうございました。

| | | |
|-----|---------|-----------------|
| 委員長 | 阿部 康博 様 | (学識経験者・元校長) |
| 委員 | 伊藤 栄紀 様 | (富田地区青少年相談員) |
| 〃 | 北本 博康 様 | (富田地区連合自治会副会長) |
| 〃 | 金森 渉 様 | (富田地区社会福祉協議会会長) |
| 〃 | 萩野 茂男 様 | (富田地区人権擁護委員) |
| 〃 | 山下 純生 様 | (主任児童委員) |
| 〃 | 堀内 康文 様 | (富田地区市民センター館長) |
| 〃 | 岡田 景介 様 | (PTA会長) |
| 〃 | 草野 節子 様 | (PTA顧問・R2年度) |
| 〃 | 門脇比紗子 様 | (PTA顧問) |



□第34回 三泗特別支援学級連合運動会

7日(水)、四日市ドームで特別支援学級連合運動会が開催されました。本校の「はまかぜ学級」から9名の生徒が参加しました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止になりましたが、今回は、感染予防対策を十分施し、2部制にして参加者数を減らしたり、競技時間を短縮したりして開催されました。そのため、種目数も以前より少なくなりましたが、9名の生徒全員が80m走と玉入れの2種目に出場しました。参加した生徒は、それぞれに自分の力を十分発揮して真剣に取り組んでいました。頑張る姿も素晴らしかったですが、小学生が一生懸命頑張る姿に拍手で応援する姿も、とても素晴らしかったです。みなさん、お疲れ様でした。



□中体連三泗地区予選が始まりました!!

10日(土)から中体連三泗地区予選が始まりました。各会場をできるだけ巡回しましたが、壮行会で伝えた、勝っていても負けていても、最後まで全力でプレーする姿がいたるところで見られました。

保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として四日市市教育委員会及び中体連の指示に従い、無観客にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。お子さんの活動する姿をご覧いただけないことは、たいへん心苦しい限りではございますが、お子さんの活躍を信じ、ご家庭での見守りをよろしくお願いいたします。なお、わずかではありますが、学校ホームページでも写真を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

まだ梅雨が明けておらず天候がたいへん心配されましたが、初日は一部種目で開始時刻を1時間遅らせることがあったものの、2日間とも好天に恵まれ、無事、終了することができました。

3日目・4日目は、17日(土)18日(日)に行われます。初日・2日目に勝ち残った部や、試合のある部は、再度、コンディションを調整して頑張ってください。



□食育セミナー ～なるほどがいっぱい!運動と食事教室～

14日(水)、家庭科の授業の一環として「食育セミナー」を実施しました。今回は、2・3年生の6クラスを対象に食品会社から3名の管理栄養士の方に講師としてお越しいただき、2限目～4限目にかけて、2クラスずつセミナーを受講しました。

まず、普段の自分自身の食事について振り返り、中学生の時期に必要な栄養素等についての話を聴きました。また、スポーツ選手の朝食や学生時代とプロになってからの食事の管理方法についても知ることができました。途中からはタブレットを使い、「今日の朝食から不足している栄養素を補足するような食事メニューを考えよう」という指示に対し、各自がしっかりと考える姿も見られました。

食べる力は生きる力につながります。この生きる力を育むことが食育です。中学生という成長期に食育を取り入れることは大変意義のあることだと思います。今後も機会を見つけて取り入れていきたいと思ひます。

